

Centre Number	Candidate Number	Name
---------------	------------------	------

UNIVERSITY OF CAMBRIDGE INTERNATIONAL EXAMINATIONS  
General Certificate of Education Advanced Subsidiary Level

**JAPANESE LANGUAGE**

**8281/02**

Paper 2 Reading and Writing

October/November 2005

**1 hour 45 minutes**

Additional Materials: Candidates answer on the Question Paper  
No Additional Materials are required

**READ THESE INSTRUCTIONS FIRST**

Write your Centre number, candidate number and name on all the work you hand in.  
Write in dark blue or black pen in the spaces provided on the Question Paper.  
Do not use staples, paper clips, highlighters, glue or correction fluid.  
Dictionaries are not permitted.

Answer **all** questions in Japanese.  
The number of marks is given in brackets [ ] at the end of each question or part question.  
You should keep to any word limit given in the questions.  
At the end of the examination, fasten all your work securely together.

This document consists of **8** printed pages.



## PASSAGE ONE

私のむすめは、5才の時に交通(a)じこにあい、歩くことができなくなりました。ずっと車いすをつかっています。小学校に入る時、むすめは「ようち園の友だちと同じ学校に行きたい」と言いました。しかし、歩けない子供がふ通の学校で勉強するのはとてもむずかしいのです。教室が高いところ、たとえば3がいにあると、ひとりではとても行き(i)にくいです。家ぞくのだれかがそばにいて、教室につれて行くことができたらいいのですが、みんな仕事があるので、学校にずっと(ii)てやることはできませんし、先生も(b)いそがしいのです。そこで、歩けない子供のために作られた私立の小学校を見学する(iii)ことにしました。(c)かた道1時間もかかることがもんだいですが、まい朝、学校でむすめをあずけたあとは、じゅぎょうが終わってから6時までの時間にむかえに行けばいいので、とても(d)つごうがいいのです。人間の体のことをよく知っている(e)親切な先生ばかりですし、たて物も、車いすでうごくのがかんたんのように作られているので、とても安全です。ふ通の子供と同じ学校に行くと、自分だけできないことがあつ(iv)たり、とくべつな目で見られたりして、かなしい思いをすることもきつとある(v)でしょう。むすめは、今では新しい友だちができ、学校を楽しんでいます。

## もんだい 1

(a)~(e)のことばはどういういみですか。最も近いと思うものに○をつけてください。

## (a) じこ

- |   |                          |                  |     |
|---|--------------------------|------------------|-----|
| 1 | <input type="checkbox"/> | 道を歩くためのきかい       |     |
| 2 | <input type="checkbox"/> | 乗り物              |     |
| 3 | <input type="checkbox"/> | まちがっておきてしまったできごと | [1] |

## (b) いそがしい

- |   |                          |                    |     |
|---|--------------------------|--------------------|-----|
| 1 | <input type="checkbox"/> | いろいろなことができる        |     |
| 2 | <input type="checkbox"/> | しなければならないことがたくさんある |     |
| 3 | <input type="checkbox"/> | やりたいと思う心がある        | [1] |

## (c) かた道

- |   |                          |                    |     |
|---|--------------------------|--------------------|-----|
| 1 | <input type="checkbox"/> | あるところからべつの場所へ行く道   |     |
| 2 | <input type="checkbox"/> | あるところへ行き、帰ってくるまでの道 |     |
| 3 | <input type="checkbox"/> | 車で行く道              | [1] |

## (d) つごうがいい

- |   |                          |             |     |
|---|--------------------------|-------------|-----|
| 1 | <input type="checkbox"/> | べんりである      |     |
| 2 | <input type="checkbox"/> | お金があまりかからない |     |
| 3 | <input type="checkbox"/> | そうする必要がない   | [1] |

## (e) 親切な

- |   |                          |             |     |
|---|--------------------------|-------------|-----|
| 1 | <input type="checkbox"/> | 勉強をたくさんしている |     |
| 2 | <input type="checkbox"/> | 親のようにきびしい   |     |
| 3 | <input type="checkbox"/> | ほかの人にやさしい   | [1] |

[Total: 5]

## もんだい 2

(i)～(v)のひょうげんをつかって、文を作ってください。テキストと同じ文を書  
いてはいけません。

(example)... ことができます

私のお父さんは、みっつの外国語をはなすことができます。

(i) ...にくい (4行目)

(ii) ...てやる (6行目)

(iii) ことにする (9行目)

(iv) ...たり (14行目)

(v) でしょう (15行目)

[Total:5]

## もんだい 3

下のしつもん日本語で答えてください。テキストの文とぜんぶ同じ文で答えてはいけません。自分のことばで書いてください。

- (a) この文を書いた人のむすめはいつ歩けなくなりましたか。

..... [1]

- (b) どうして歩けなくなりましたか。

..... [2]

- (c) この女の子がふ通の小学校に行きたいと思ったのはどうしてですか。

..... [2]

- (d) この女の子がふ通の学校に行くのがむずかしいのはどうしてですか。

..... [2]

- (e) そんな時、だれがどうすれば、もんだいがないと言っていますか。

..... [2]

- (f) この人は、むすめをいつ小学校にむかえに行きますか。

..... [2]

- (g) この私立の学校が安全なのはどうしてですか。

..... [2]

- (h) ふ通の学校に行ったら、どうしてかなしい思いをするだろうと思うのですか。

..... [2]

[Content: 15, Language:5]

[Total: 20]

## PASSAGE TWO

私は生まれた時から目が見えないので、小学校は、目の見えない子どもや耳の聞こえない子どもばかりをあつめた学校に行きました。どんな学校でも、そろばんや書道はしますが、とくべつな教か書で勉強をするのは、このような学校だけでしょう。しかし、どの中学校に入学するかをきめる時、私は、ふ通の人と同じ学校に行きたいと言いました。

12才になった私は、家ぞくや先生のたすけがないと勉強できないことをつらいとかんじたのです。とくにくるしかつたのは、ほかの人がそばにいないと、何もできないということでした。中学校では、それとはちがう人になりたかつたのです。ふ通の学校で、自分のことは自分でやり、いつか、「目が見えないから、できない」と言わない大人になりたいと思いました。目の見えない人も、ほかの人たちと同じように生きることができるとは思いません。ふ通の子供といっしょに勉強するのは大へんですが、一生けんめいやれば、できないことではありません。学校の人など、まわりの人たちが、私たちに何がひつようなのかわかつていて、少しだけたすけてくれたら、みんなといっしょに大きくなってゆけるのです。

## もんだい 4

下の文に日本語で答えなさい。テキストの文をそのまま書かず、自分のことばを使って書いてください。

- (a) この人が行った小学校には、この人のような子どものほかに、どんな子どもがいましたか。

.....  
..... [2]

- (b) 小学校では、ふ通の学校ではしない、どんなことをしましたか。

.....  
..... [2]

- (c) ふ通の中学校に行きたかったのは、どんなことをかんがえたからですか。

.....  
..... [3]

- (d) 中学校では、どんな人にはなりたくないと思いましたか。

.....  
..... [2]

- (e) ふ通の学校に行くと、どんな大人になれると思ったのですか。

.....  
..... [3]

- (f) ふ通の子どもといっしょに勉強するためには、自分のすることのほかに、どんなことがひつようだと言っていますか。

.....  
..... [3]

[Content: 15, Language :5]  
[Total: 20]

## もんだい 5

- (a) テキストの文は、それぞれ、歩けない子どもや目の見えない子どもは、どんな学校に行くのがいいと言っていますか。
- (b) それについて、あなたはどのように思いますか。

日本語で150字ぐらいで書きなさい。


[Content: 10(a) + 5(b), Language: 5]

[Total: 20]

Permission to reproduce items where third-party owned material protected by copyright is included has been sought and cleared where possible. Every reasonable effort has been made by the publisher (UCLES) to trace copyright holders, but if any items requiring clearance have unwittingly been included, the publisher will be pleased to make amends at the earliest possible opportunity.

University of Cambridge International Examinations is part of the University of Cambridge Local Examinations Syndicate (UCLES), which is itself a department of the University of Cambridge.